

令和 7 年 9 月 1 2 日
消 防 庁

消防分野における最新技術活用検証事業に係る 情報提供依頼（RFI）

消防庁では、令和 7 年度より、関係省庁（内閣府科学技術・イノベーション推進事務局、内閣府防災、文部科学省、経済産業省）や研究機関等（国立研究開発法人情報通信研究機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構）、消防機関と連携し、「消防分野における最新技術活用検証事業」を実施することとしました。

本事業は、内閣府事前防災対策推進費を活用して、スタートアップ企業等が開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性があるものについて、消防機関とのマッチング、現場検証、横展開を通じて、消防分野への最新技術導入に係る手法の確立を図るものです。

このたび、本事業の技術シーズに関する情報提供の依頼（RFI：Request for Information）を以下のとおり実施することとしましたのでお知らせします。

1 概要

「消防分野における最新技術活用検証事業」において、消防分野における有効性の検証を実施する技術課題（以下、「検証課題」と言う。）の選定に資する情報を収集するため、RFI を実施します。

提供いただいた情報は、「消防分野における最新技術活用検証事業」の公募における検証課題を設定するための基礎情報として活用予定です。

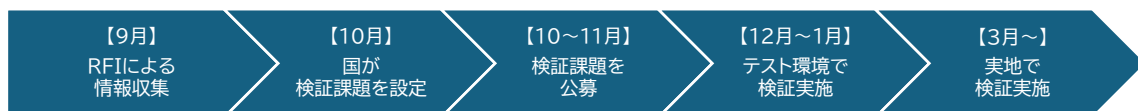
※情報提供いただいた技術シーズの全てが検証課題に反映されるわけではありません。

「消防分野における最新技術活用検証事業」の概要は内閣府ホームページ参照。

内閣府ホームページ

<https://www.bousai.go.jp/taisaku/suishinhi/pdf/saitaku05.pdf>

（事業の流れ※イメージ）



2 募集期間

令和7年9月12日（金）～9月30日（火）12時まで

3 応募条件

次のうち、いずれかに該当する技術であること。

- 内閣府、文部科学省、経済産業省が実施する研究開発事業において研究された、または現在研究が進められている技術（例えば、SIP や SBIR 制度に係る事業など）
- 国立研究開発法人情報通信研究機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所において研究された、または現在研究が進められている技術
- 公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構が支援する研究開発事業において研究された、または現在研究が進められている技術
- 内閣府「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」に登録している技術

4 RFI において期待する技術

消防分野において有効と考えられるものの、現時点では消防分野における有効性が十分に検証されていない技術について、広く募集を行います。

なお、以下のような技術も対象となりますので、積極的な応募をお願いいたします。

- 他分野向けに開発された技術で消防分野への転用が期待できるもの。
- 消防機関で既に導入が進んでいるが、従来の活用方法とは別の活用が見込まれるもの。

5 応募方法

以下の Web 入力フォームから、必要情報の入力してください。なお、他の提出方法（持参・郵送・FAX・電子メール等）は受け付けませんのでご注意ください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_6DkBnJJi0qvMEVxNhOTRE_MqUvHz1vZDimR02wFow3dUNjZRNvHLR0VaQ0EzTDIyRUZWRIVHQQVQ1Uy4u



【お問合せ先】

消防庁技術戦略室

中嶋、西田、岩井、佐々木

電話：03-5253-7541

e-mail：gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください